

かわさき アートニュース

KAWASAKI ART NEWS

2023年
3月号

Vol.321

02
特集

東海道かわさき宿交流館 開館10周年
川崎への愛着が湧く 学びと交流の場



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

～東海道川崎宿は今年で起立400周年～

CONTENTS [目次]

03 | 特集 川崎・しんゆり芸術祭

川崎ゆかりの出演者が贈る注目のステージは？

04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール

07 | イベントレビュー

08 | 美術 市内ギャラリー情報

10 | 歴史・文化 川崎浮世絵ギャラリー

11 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館

13 | 演劇 アルテリオ小劇場

14 | 映画 アルテリオ映像館



THE KAWASAKI FOUNDATION

東海道かわさき宿交流館 開館10周年 川崎への愛着が湧く 学びと交流の場

おいらは飛脚の六助ってもんだ。よろしくな！
旧東海道沿いにある「東海道かわさき宿交流館」は**入館無料**。
小中学校の見学や東海道ツアー旅行者にも人気で、見どころがいっぱいあるんだ。
みんなが来るのを待ってるぜい。

交流館公認キャラクター
六さん



2階「宿場時代の川崎」

江戸時代に宿場として盛えた川崎宿の街並みやエピソードを、映像や模型などで分かりやすく紹介しています。



3階「江戸から現代へ」

明治以降の川崎市の歴史の展示や、世界的スター・坂本九など川崎ゆかりの人物の展示なども。



4階 市民が集える場

舞台も備えた集会室は、講演会や演劇、習字、合気道、楽器（要相談）の練習・発表など幅広く利用できます。

いつでも質問できる！ ガイドボランティア

NPO法人かわさき歴史ガイド協会の皆さんによる解説は、「親切で疑問にもよく答えてくださり面白かった」と好評です。（原則開館日の10:00～16:00）

江戸時代の魅力を 伝えるイベント

自主事業として「お屋の落語」「講談de交流」「街道講演会」、様々な芸能を紹介する「江戸時代の粋に遊ぶ」シリーズなどを定期開催しています。

記念撮影スポット＆ 登るのが楽しい階段

浮世絵「六郷の渡し」の世界に入り込める撮影スポットや、東海道53次の浮世絵が一段ずつ描かれた階段などもあり、江戸時代の旅人気分を味わえます。

グッズコーナーで お土産はいかが？

東海道に関する書籍や、商工会議所などがPRする地元商品を販売。1番人気はここでも買えない「広重東海道五拾三次」図録、2番人気は「餃子みそ」。



来館者の 声

- 入場無料なのにきれいで人的サービスや展示内容もしっかりしていることに驚きました。
- 川崎で生まれ育ったのですが、知らないことが沢山あり楽しかったです。
- 東海道ウォーク中で参考になりました。気軽に休憩でき、とても休まりました。

ガイドと歩く 六郷～川崎宿 巡り 参加者募集

3月26日(日)9:00～12:00 ※荒天中止

京急川崎駅 ⇒ 六郷土手駅～止め天神～旧六郷橋橋門～観乗寺門前～六郷神社～六郷の渡し跡(東京側)・(川崎側)～万年屋跡～川崎稲荷～田中本陣跡～一行寺～宗三寺～稲毛神社～東海道かわさき宿交流館

【集 合】9:00 京急川崎駅中央改札口(向かって左側・ガイドの黄色のジャンパー)

【参加費】500円(保険料含) 当日徴収(釣銭が無い場合ワンコインをご用意ください)

【申 込】先着30名 応募3月16日(木)まで ※定員になり次第締切

メール・FAX・電話で「東海道かわさき宿交流館」へお申込みください。

【メール】event@kawasakishuku.jp 【FAX】044-280-7314 【電話】044-280-7321

メール・FAXの方は、件名を「六郷～川崎宿巡り」希望とし、氏名・住所・電話番号(携帯)・年齢を明記ください。受付完了した場合は、後日必ずメールかFAXで返信します。

【主催】NPO法人かわさき歴史ガイド協会・東海道かわさき宿交流館 【後援】川崎区役所



今年は
川崎宿起立400周年！
いろんな催して
お祝いでいくから続報を
お楽しみに



東海道かわさき宿交流館
TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

電話 044-280-7321 (9:00～17:00/毎週月曜休館。月曜が祝日の場合は翌平日休館)
イベント情報や施設概要は11・12ページも併せてご覧ください。



ジャンルを超えた芸術の祭典!

川崎・しんゆり芸術祭 アルテリッカしんゆり2023

川崎ゆかりの出演者 新緑の季節に楽しみたいステージ

「川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)」は、4～5月に新百合ヶ丘駅周辺など8会場で、30を超える多彩な公演を披露。

川崎にゆかりのある出演者も多数で、その中でも世界で称賛される、“自然と人間がテーマの名作オペラ”と“注目の若手ピアニストによるフレッシュなコンサート”は、風薫るこれからの季節にぴったり!

オペラシアターこんにゃく座 オペラ『森は生きている』

4月30日(日)開演14:00(開場13:30)

多摩区を拠点に、日本全国・世界で年間約200ステージを上演するこんにゃく座の代表作

子どもから大人までお楽しみいただけるオペラです

川崎市多摩市民館 大ホール

全席指定 一般:3,500円 U25割:2,000円

※未就学児の入場可。但し、チケットが必要。 ※U25割=25歳以下または学生(要会場にて身分証提示)



【原作】サムイル・マルシャーク(湯浅芳子訳による) 【台本・作曲】林 光 【演出】眞鍋卓嗣

【美術】伊藤雅子 【衣裳】山下和美 【照明】金 英秀 【振付】白神ももこ

【出演】青木美佐子、佐藤敏之、富山直人、花島春枝、高野うろお、島田大翼、西田玲子、北野雄一郎、飯野 薫、小林ゆず子、高岡由季、冬木理森、榊原紀保子(ピアノ)

あらすじ
見どころ

女王のお触れによってマツユキ草を取りに冬の森に行かされた娘が、1月から12月の月の精たちと出会います。娘の話を聞いた月の精たちは娘のために1時間だけ冬の森の中に春を呼びおこします。12人の歌い手とピアニストの生き生きとした生の歌声と音色が、会場いっぱいに広がります。自然と人間の共生や本当の豊かさとは何か、といった普遍的なテーマが、とても分かりやすく楽しい物語として描かれています。

東京交響楽団 ～爽やかグリーンコンサート～

5月7日(日)開演15:00(開場14:30)

炎のコパケンと麻生区在住の若き俊英・黒木雪音が贈る
ハンガリーとチェコの風薫る情景豊かな名曲

昭和音楽大学 テアトロ・ジーリオ・ショウワ

全席指定 S席:5,500円 A席:4,500円 B席:3,500円 U25席:2,000円

※未就学児の入場不可 ※U25席=25歳以下または学生(要会場にて身分証提示)

【指揮】小林研一郎 【ピアノ独奏】黒木雪音 【管弦楽】東京交響楽団

【曲目】リスト:ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調

ドヴォルザーク:交響曲 第8番 ト長調



小林研一郎



黒木雪音

見どころ
聴きどころ

ドヴォルザークに定評のあるクラシック界の巨匠・小林研一郎が9年ぶりにアルテリッカに登場! ピアニストはダブリン国際ピアノコンクール、リスト・ユトレヒト(旧リスト国際ピアノコンクール)優勝の若き俊英・黒木雪音。昭和音楽大学大学院で学び、昨年まで出演していた本芸術祭の「若きアーティストを応援する未来づくりコンサート」から、今回の大舞台へと羽ばたきます!

[チケット取り扱い] アルテリッカしんゆりチケットセンター

●電話 044-955-3100(10:00~17:00) ●インターネット <https://www.artericca-shinyuri.com/> (24時間)

[お問い合わせ] 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会事務局 電話 044-952-5024

公式サイト▶



ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

井上道義
©Yuriko Takagi

第12回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ

好評
発売中

[日時] 3月26日(日) 15:00開演

[出演] 指揮: 井上道義

管弦楽: 音楽大学フェスティバル・オーケストラ (首都圏9音楽大学選抜オーケストラ)

【参加音楽大学】上野学園大学、国立音楽大学、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、東京藝術大学、東邦音楽大学、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学

[チケット] S ¥2,000 A ¥1,500

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集

第185回 俊英たちのタッグで贈る、世紀末の「ワルツ」

[日時] 3月25日(土) 14:00開演

[出演] 指揮: リオ・クオクマン

ヴァイオリン: 金川真弓

[曲目] コルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲
R. シュトラウス: 歌劇「ばらの騎士」組曲
ラヴェル: ラ・ヴァルス[チケット] S ¥6,000 A ¥5,000
B ¥4,000 C ¥3,000
当日学生券: ¥1,000
(要問合せ・要学生証)

リオ・クオクマン

金川真弓
©Kaupo Kikkas

第186回 ウルバンスキが拓く「新世界」

[日時] 4月22日(土) 14:00開演

[出演] 指揮: クシシュトフ・ウルバンスキ

ピアノ: ヤン・リシエツキ

[曲目] メンデルスゾーン: 劇付随音楽「真夏の夜の夢」序曲
ショパン: ピアノ協奏曲第2番
ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」[チケット] S ¥6,000 A ¥5,000
B ¥4,000 C ¥3,000
当日学生券: ¥1,000
(要問合せ・要学生証)クシシュトフ・ウルバンスキ
©Marco Borggreve

ヤン・リシエツキ



新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミューザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ● ミューザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター] 10:00~19:00

[Web] ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミューザ

検索

ホールアドバイザー 秋山和慶 企画

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

オーケストラで楽しむ

映画音楽XIV

Sat. 8 April 2023, 3:00 p.m.
Conductor= Kazuyoshi Akiyama
Navigator= Miho Nakai
Guest Vocal= Shoichi Fukui
Orchestra= Tokyo Symphony Orchestra

PRODUCED BY HALL ADVISER KAZUYOSHI AKIYAMA

Enjoy Film Music with Orchestra

管弦楽

東京交響楽団

(川崎市フランチャイズオーケストラ)

指揮

秋山和慶

(東京交響楽団 桂冠指揮者)

ゲスト・ヴォーカル
福井晶一*

■年代ごとに追う映画音楽 ～ワーナー100周年に寄せて
「エルヴィス」 「ボディガード」
「アマデウス」 ～モーツァルト:交響曲第25番ト短調 第1楽章
「燃えよドラゴン」 「雨に唄えば」
「カサブランカ」 「風と共に去りぬ」
世界初のトーキー映画「ジャズ・シンガー」*

■ディズニー特集
「ディズニー・メドレー」

■迫力のオーケストラサウンドで大宇宙旅行
「2001年宇宙の旅」 ～R.シュトラウス:交響詩「ツアラトゥストラはかく語りき」 第1部導入部
「未知との遭遇」 「宇宙戦艦ヤマト」* 「スター・ウォーズ」

2023.4.8(土) 15:00開演

14:00開場 / 14:20～出演者によるプレトークあり

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール

全席指定(税込) S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 U25各席半額

主催・お問合せ: ミューザ川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ) Tel: 044-520-0200 (10:00～18:00)

公演詳細は
こちら→



ナビゲーター
中井美穂

3月 2023年 ミューザ川崎 シンフォニーホール コンサートカレンダー MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar



3 (金) 12:15開演	会場:ホール入り口「歓喜の広場」 東京交響楽団メンバー	東響ミニコンサート in MUZAガレリア 第97回	当日先着50席/入場無料
4 (土) 11:00開演	モーツァルト・マチネ 第52回 ヴァイオリン(弾き振り):小林志成(東京交響楽団コンサートマスター) クラリネット五重奏(クラリネット:近藤千花子(東京交響楽団クラリネット奏者)他) 管弦楽:東京交響楽団 モーツァルト:クラリネット五重奏曲/チャイコフスキー:弦楽セレナード	全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500	お問合せ MUZA 東響 チケット
5 (日) 13:30開演	FAF管弦楽団 第63回定期演奏会 指揮:森口真司 チャイコフスキー:幻想序曲「ロミオとジュリエット」/モーツァルト:交響曲第31番「パリ」/リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェヘラザード」	全席自由 前売¥1,500 当日券¥2,000 ※川崎市在住・在勤・在学/25歳以下/65歳以上:当日券¥1,500	お問合せ FAF管弦楽団 090-2472-8900(tekete)
6 (月) 14:00開演	会場:ミューザ川崎市民交流室 講師:三ツ木紀実(アートエデュケーター・アートプランナー) ハープ:景山梨乃 聴く―聴く「耳」の作り方 音楽で感じたことを言葉にする、「対話型鑑賞」という手法を使って、音楽と近づく方法をご紹介します。聴きながら曲も、対話型鑑賞を経て聴くと、新たな魅力が見えてくるかもしれません。	MUZAミュージック・カレッジ 第3回	予定枚数終了 お問合せ MUZA チケット
11 (土) 14:45開演	第9回 被災地復興支援チャリティ・コンサート 開演後にブレイクあり(約10分)/15:00演奏開始 指揮:秋山和慶 ソプラノ:塩田美奈子 アルト:藤井麻美 テノール:中鉢 聡 バリトン:ジョン・ハオ 管弦楽:洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団 他 新実徳英:交響組曲「生命(いのち)のうた」(委嘱作品・オーケストラ版世界初演)/ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付き」	全席指定¥1,000	お問合せ MUZA チケット
12 (日) 13:30開演	エッセンツ・フィルハーモニー 第3回演奏会 指揮:齋藤栄一 ストラヴィンスキー:葬送の歌/マーラー:交響曲第6番「悲劇的」	全席指定¥1,500	お問合せ エッセンツ・フィルハーモニー運営委員(山岸) 090-7715-4303(tekete) チケット
17 (金) 14:00開演	読売日本交響楽団 第8回川崎マチネシリーズ 指揮:小林研一郎 ピアノ:仲道郁代 グリーグ:ピアノ協奏曲/チャイコフスキー:交響曲第4番	¥6,000 ¥5,000	お問合せ 読売チケットセンター 0570-00-4390 チケット
18 (土) 13:30開演	横浜合唱協会 第72回定期演奏会 指揮:柳嶋耕太 管弦楽:プロムジカ使節団 福音史家:藤井雄介 イエス:小笠原美歌 ソプラノ:中山美紀 アルト:小川明子 テノール:小沼俊太郎 ビラト・バス:小池優介 J.S. バッハ:ヨハネ受難曲	¥4,000 ¥3,000 ¥1,500 学生券:1,000円	お問合せ 横浜合唱協会(ふじい) 045-894-3031(tekete)
19 (日) 14:00開演	都民交響楽団第134回定期演奏会 指揮:寺岡清高 サン＝サーンス:死の舞踏/オネゲル:交響曲第3番「典礼風」/サン＝サーンス:交響曲第3番「オルガン付き」	全席指定 入場無料(要事前申込(2/15必着)・抽選制)	お問合せ 都民交響楽団 080-3247-2869
21 (火祝) 14:00開演	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 巡回公演 フューチャー・コンサート川崎公演 指揮:田中祐子 ヴァイオリン:石田泰尚 ピアノ:角野隼斗 ボロディン:歌劇「イゴール」より ヴァグネル:交響曲第5番「神々の黄昏」より(1919年版)/チャイコフスキー:アンダンテ・カンタービレ/カプーステン:ヴァイオリンとピアノと弦楽のための協奏曲	¥6,000 ¥4,500 ¥3,000 シニア(70歳以上)各席1割引、ユース(25歳以下)半額	お問合せ 神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 チケット
25 (土) 14:00開演	ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第185回 指揮:リオ・クオクマン ヴァイオリン:金川真弓 コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲/R. シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲/ラヴェル:ラ・ヴァルス	¥6,000 ¥5,000 ¥4,000 ¥3,000 当日学生券:1,000円(要学生証・要問合せ)	お問合せ MUZA 東響 チケット
26 (日) 15:00開演	第12回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ 指揮:井上道義 管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏9音楽大学選抜オーケストラ) ヨーゼフ・シュトラウス:ワルツ「天体の音楽」/伊福部 昭:シンフォニア・タブカ・ラ/ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」	¥2,000 ¥1,500	お問合せ MUZA チケット
27 (月) 15:30開演	法政大学第二中・高等学校吹奏楽部第47回定期演奏会 指揮:黒田 学・中川 武・飯野 都・佐々木 巧 ホルスト:組曲「惑星」より/ラヴェル:バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲より/バーンズ:パガニーニの主題による幻想変奏曲/ポップス 他	当日座席指定 前売券¥700 当日券¥1,000	お問合せ 法政大学第二中・高等学校 044-711-4355
29 (水) 12:10開演	春休みスペシャル14歳から入場可 JFE Presents MUZAランチタイムコンサート3月 オルガン&ヴァイオリン それぞれの時代の響き ~バロック&モダンヴァイオリンとともに~ バイブオルガン:永瀬真紀 ヴァイオリン:大西律子 ※当初出演を予定していたオルガニスト(長田真実さん)はご本人の都合により出演を辞退されました。これに伴い、共演者および公演内容を変更し開催させていただきます。 J.S. バッハ:ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタより/ラインベルガー:ヴァイオリンとオルガンのための6つの作品より/ギルマン:ソナタ第1番 第1楽章 他	全席指定¥500	お問合せ MUZA チケット
30 (木) 18:00開演	県立生田高校吹奏楽部第42回定期演奏会 県立生田高校吹奏楽部 スパーク:ア・ウィークエンド イン ニューヨーク/天野正道:ラ フォルム ドゥ シャク アムール ションジュ コム ル カレイドスコープ/ライニキー:火の女神/ポピュラスステージ 他	入場無料(全席自由)	お問合せ 県立生田高校(井上明彦) 044-977-9828
31 (金) 17:45開演	川崎市立橘高等学校吹奏楽部 第53回定期演奏会 指揮:高田 亮 長谷川剛士 K.フサ:プラハのための音楽1968/A.リード:アルメニアングダンス全曲/ポップスステージ 他	入場無料/要事前申込み	お問合せ 橘高等学校吹奏楽部(長谷川) 044-411-2640

ご来館の前には、必ず公式サイト「ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

ご来館されるすべてのお客様へのお願い ~ご協力ください~

- 館内での常時、マスクの正しい着用(不織布マスクを推奨)
- こまめな手指消毒
- 入場時の検温
- 人と人との適切な距離の確保
- 咳エチケットを守り、周りのお客様へのご配慮をお願い致します。
- 出演者への掛け声、発声、お客様同士の会話は控えください。

次の症状がある場合は、ご来館・ご利用をお控えください

- 平熱と比べて1度程度以上の高い発熱のある方
- 体調不良の症状のある方
- 新型コロナウイルス感染症陽性者または濃厚接触者で政府所定の隔離期間中である方
- 政府から入国制限、入国後の経過観察を必要とされる国・地域への訪問歴があり政府所定の待機期間中である方

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただくか、事前にチケットセンター(044-520-0200)へ残席状況をお問合せのうえ、お越しください。
- 売切れの場合はなにとぞご容赦ください。
- チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当面の間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。
- チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください。

ミューザ川崎 シンフォニーホールの 取り組みとお願い



館内設備について

- 当面の間、ドリンクコーナーの営業、冷水器の使用は停止しております。
※託泥、ショップ営業、クロークはサービス再開しております(感染状況の拡大により休止することがあります)
- 換気のため、通常よりも空調を強めにしております。

※2023年1月5日現在の公演情報です。
都合により予告なく変更になる場合がございます。
最新情報は各主催者へお問合せください。

- MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。
- 東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。
- チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。
- 友 マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます(セット券等を除く)。
※新型コロナウイルス感染症対策のため、席数を減らして開催する公演がございます。

第121回 ラゾーナ寄席

(2022年11月15日 ラゾーナ川崎プラザソル)

鬼や雀を想像して一笑い



毎月第3火曜日に開催しているラゾーナ寄席。真打の林家たけ平さん(写真)は、客席「質問あります?」「もっと参加してよ」と気さくに問いかけながら『死ぬなら今』を披露。地獄で赤鬼、青鬼、閻魔大王らが賄賂でとがめられる様子を歯切れのよいテンポで演じました。トリを務めた初音家左橋さんは、旅先での失敗談から、宿屋が場面の『抜け雀』へ。ある絵師が宿の衝立に雀を描くと、本物の雀が出てくる衝立として名物となり宿屋はたちまち繁盛。その噂を聞きつけ、衝立に鳥籠を描きに来た老人が絵師の父親であると判明し、絵師が「自分は親不孝だ(親を駕籠かきにした)」とこぼす見事なオチで締めくくりました。

3月の公演情報はP11にて

お得な
チケットで
落語
デビュー!

ラゾーナ寄席を支える会 2023年度会員募集中

年度内に使える利用券(通常価格1枚2,000円)

【正会員】一口10,000円 利用券6枚

【準会員】一口5,000円 利用券3枚

詳しくはHPにて▶



ラゾーナ川崎プラザソル開館16周年記念公演

(2023年1月21日～29日 ラゾーナ川崎プラザソル)

観劇サポートを利用し、夫婦で初めて演劇鑑賞



劇場開館16周年を記念し、川崎の街を舞台にした群像コメディ2作品が同時上演されました。美容室の様子を描いた「キレナイ」、夜間保育園を場面にした「Dear Me!」、いずれ

も若手演劇人が中心に作り上げ、明るい笑いを届けました。

場内では目や耳が不自由な方もお楽しみいただけるよう、字幕表示タブレットと音声ガイドによる観劇支援を実施。字幕表示は椅子に設置できるタブレットにセリフやアナウンスが表示されます。音声ガイドは登場人物の風貌や動きの様子を、リアルタイムでイヤホンから伝えます。初めて字幕表示を利用した聴覚障がいのあるお客様からは、「初めて夫婦と一緒に観劇できた。内容がわかって楽しめた」とのお声をいただきました。一方で、字幕表示に関するサービスの課題点も見つかりました。より多くの方に開かれた劇場になるよう、次回に向けて改善を図ります。

川崎市文化財団では、障がいの有無にかかわらず親しめる芸術文化の情報を配信!「ぱらあーとねっと」HP▶



江戸時代の粋に遊ぶ「瞽女唄～ごぜうた～」

(2023年1月14日 東海道かわさき宿交流館)

人々の心に響く瞽女の調べ



「瞽女」とは江戸時代から昭和の初め頃にかけて全国的に活躍した、旅をしながら村々を回り、三味線を奏で物語唄や当時の流行唄をうたい歩く盲目の女芸能者の名称です。

瞽女の起源は明らかになっていませんが、室町時代の書物にその姿が描かれていることから、中世末期には活動していたことがわかります。彼女たちによる底抜けに明るく、ときに哀れさに胸をしめつけられるような唄は、農村部などその土地からなかなか離れられない人々に、都会の出来事や各地で起こった災害などを伝える役割も果たしていました。

今回は、瞽女さんが歌い継いだ「瞽女唄」を後世へ伝える活動をしている月岡祐紀子さんが出演。来場者のほとんどが瞽女唄を聞くのが初めてで、三味線と瞽女唄独特の荒々しく力強い弾き語りに、これまで想像していたどことなく物悲しいイメージが覆され、瞽女唄の魅力を存分に感じられた公演となりました。

野村万蔵による芸能サロン～狂言を楽しもう～

(2023年1月22日 川崎能楽堂)

半数以上が初心者 大満足の狂言初め



狂言「茶壺」

年初めの狂言公演。まず野村万蔵さんによるお話、演目解説からスタート。半数以上の方が初めて狂言を観るということで、狂言とは何かを丁寧に説明した後、上演する2曲についてわかりやすくまと

めて解説しました。1曲目は「清水」。水を汲みに行くことが面倒くさい太郎冠者が、清水に鬼が出ると嘘をつきサボろうとします…鬼に扮装して主人を脅す太郎冠者の姿がとても滑稽でした。

2曲目は「茶壺」。男とすっぱ(詐欺師)がこの茶壺は自分の物だと言い争い、どちらのものか目代(役人)に判断してもらうことになりましたが…思わぬオチに笑いが起こりました。

【お客様の声より】

- 子どもと来ました。説明があるとわかりやすくてとても良かったです。子どもに狂言の面白さがより伝わります。(40代)
- 初めての狂言体験でしたが、説明がとても分かりやすく楽しい時間が過ごせました。面白かったです。また見たいです。(20代)

音楽のまち・かわさき

交流セミナー

参加
無料
事前
申込

2024年に市制100周年(音まち20周年)を迎えます。

「音楽のまち」の事例紹介を通じて、これからの可能性を探ります。

参加者の紹介や自由交流の時間もあります。お気軽にご参加ください。

日時・会場 3月20日(日) 15:30～16:30

てくのかわさき ホール(高津区溝口1-6-10 溝の口駅徒歩5分)

自由交流 16:30～17:00 参加者同士で名刺交換や情報交換

ご挨拶 「音楽のまち・かわさき」推進協議会会長 伊藤 雅俊(味の素(株)特別顧問)
川崎市長 福田 紀彦(協議会顧問)

事例紹介

①新施設 SUPERNOVA川崎

2023年秋、川崎駅西口にオープンするホールの概要と地域連携

②つながる かわさきジャズ

「ジャズは橋を架ける」市内外に広がる連携と10年目に向けて

③支える KMC(カワサキミュージックキャスト)

「音楽のまち」を支える側から見た音楽のまちづくりの新たな可能性



申込

件名「交流セミナー申込」、本文「名前、所属、電話番号、メールアドレス」を記載のうえお申込ください。

3月15日(水)9:00から先着順(30名)

[Fax] 044-544-9647

[メール] kawasaki@ongakunomachi.jp

主催・お問合せ ●「音楽のまち・かわさき」推進協議会 TEL044-544-9641

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2023.3

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
		Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri						
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日		第1展示室	いけ花と茶の湯の会 (華道・茶道) 2月28日(火)～3月5日(日)				虹の会展 (油彩、水彩、切り絵等) 3月7日(火)～12日(日)																															
		第2展示室																																				
		第3展示室	4日(土)体験会 茶道13:00～ ※呈茶席は無し 華道15:00～																																一線美術会 神奈川支部展 (絵画) 3月28日(火)～4月2日(日)			
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間		有料「錦絵の誕生～師宣、春信から歌麿、写楽まで～」 2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)												「横浜浮世絵」展 前期:2023年3月25日(土)～4月23日(日) 後期:2023年4月29日(祝・土)～5月28日(日) 観覧料:500円 (ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)																								
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)														放課後等デイサービス アトリエあいだっく川崎 (絵画等) 3月24日(金)～29日(水)																								
ミュージア川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】3/20(月)		第56回かわさき市美術展 入選作品展(平面、彫刻・立体造形、工芸、書、写真) 2月23日(木・祝)～3月1日(水)												第56回かわさき市美術展 入賞作品展(平面、彫刻・立体造形、工芸、書、写真) 3月3日(金)～11日(土)																								
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		川崎北部のぜん息患者と家族の会 作文・絵画展 2月24日(金)～3月1日(水)				学び舎たちはなの木作品展 (絵画、いけばな、書道、きもの、あみもの) 3月3日(金)～8日(水)				小杉陶芸研究会 小杉陶芸作品展 3月10日(金)～15日(水)				フォトクラブ四季彩 自然との触れ合いの写真展 3月17日(金)～22日(水) ※20日休館				第33回木曜会作品展(水彩画、木版画) 3月24日(金)～29日(水)				さがみ会写真クラブ第27回写真展 3月31日(金)～4月5日(水)																
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		ニットサークル作品展(編物作品) 2月24日(金)～3月1日(水)				全日本写真連盟多摩支部写真展 3月3日(金)～8日(水)				宮前パステル会作品展 (絵画) 3月10日(金)～15日(水)								アトリエどんぐり(ナザレ美術教室)作品展 (絵画・粘土作品) 3月31日(金)～4月5日(水)																				
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		社会福祉法人ともかわさき 心のふれあい製品作品展(工作等) 3月1日(水)				たま学びのフェア実行委員会 ギャラリーたまゆら (絵画、工芸、書、写真等) 3月10日(金)～15日(水)												多摩水彩画彩遊会 水彩画展示会 3月24日(金)～29日(水)																				
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)		企画展	有料「第26回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」 2月18日(土)～4月16日(日) 観覧料:一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																			
		常設展	有料「岡本太郎とにらめっこ」 2月1日(水)～4月16日(日) 観覧料:一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料 ※企画展・常設展のセット料金																																			
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		てづくりさん 第2回てづくりさんの宝物 ～一緒に過ごす季節の楽しみ～ (個人の手づくり作品、大型共同作品) 2月24日(金)～3月1日(水)				麻生写親クラブ展 (写真) 3月3日(金)～8日(水)				第8回新百合デッサン会展 3月10日(金)～15日(水)				九条の会麻生連絡会 戦争加害パネル展 3月17日(金)～22日(水) ※20日休館				パレットゆり水彩画展 3月24日(金)～29日(水)																				

川崎市市民ミュージアム(中原区)

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、
休館させていただきます。



市民ミュージアムのWebサイト内にある「the 3rd Area of "C" - 3つめのミュージアム-」にて、無料でご覧いただけるオンライン展覧会です。

<https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/>

【開催中】●「kanōn 原 美樹子」
●「Cheer! Cheer! Hurray! 川崎のスポーツ史展」

【開催予定】3月1日(水)10:00～
「あっけなく明快な絵画と彫刻、
続いているわからない絵画と彫刻」

※展覧会はすべて3月31日(金)15:00まで



川崎市岡本太郎美術館(多摩区)

常設展 / 2月1日(水)～4月16日(日)

「岡本太郎とにらめっこ」

岡本太郎の作品には、一貫して多くの人間や生き物が登場します。1960年代後半からは特に、作品の中に「顔」のモチーフが増えていきました。さらに、岡本は絵画や彫刻だけでなく身の回りの物、椅子やグラス、スピーカーにも眼、鼻、口を表し、あらゆる物に「生命」を与えました。本展では、「世界」を様々な表情に溢れたものとして捉えた岡本太郎が描いた沢山の顔たちを紹介します。



岡本太郎「にらめっこ」1960年

企画展 / 2月18日(土)～4月16日(日)

「第26回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。今年は595点の応募があり、創造性あふれる23名の作家が入選を果たしました。21世紀における芸術の新しい可能性を探る、意欲的な作品をご覧ください。



第26回岡本太郎現代芸術賞
岡本太郎賞 吉元れい花
(The thread is Eros, it's love!)
2022年

●展覧会関連イベントについてはホームページをご覧ください





川崎浮世絵ギャラリー

～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

ホームページ、Facebook、
Twitterにて情報発信中



ホームページ Facebook Twitter

錦絵の誕生

師宣、春信から歌麿、写楽まで

会期／2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝)

錦絵が誕生するまでには、菱川師宣による浮世絵の草創、初期の鳥居派、奥村政信や石川豊信、西村重長等による「丹絵」から「紅摺絵」までの版画技法の発達がありました。春信による錦絵誕生後も、一筆斎文調、勝川春章による役者絵における似顔表現の導入、喜多川歌麿による女性半身像の大首絵の創出、東洲斎写楽による役者絵の個性の強調など、様々な絵師が錦絵の表現方法を進化させていきました。

本展では、鈴木春信による錦絵誕生だけでなく、その前後に活躍した浮世絵師にも着目し、浮世絵発展の歴史をたどります。



エキゾチック YOKOHAMA!

横浜浮世絵展

会期／[前期]3月25日(土)～4月23日(日)
[後期]4月29日(土・祝)～5月28日(日)

「横浜浮世絵」とは、安政6年(1859)に開港して以来、国際的な貿易港として急激な発展を遂げた横浜を題材にした浮世絵です。

黒船の脅威、急速に変化する街並み、来日した外国人の姿、生活風俗…。これまで見たことのない新奇な物事に目をつけたのは、江戸の浮世絵師たちです。大衆の関心にこたえるべく、「新都市・横浜」を題材に、競うように浮世絵を出版しました。

本展では、異国情緒あふれる横浜の街の形成過程や、初めて外国人や外国文化に触れた日本人の驚きや憧れを、多彩で豊富な作品群を通してお楽しみいただけます。



〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F
TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817 <https://ukiyo-e.gallery/>
[アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分
[休館日] 月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)、年末年始、展示替えの期間
[開館時間] 11:00～18:30(入場は18:15まで)
[観覧料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)

画像の作品はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
©2022 川崎・砂子の里資料館
※展示内容は変更となる可能性がありますのでご了承ください。



広告募集

■広告掲載料: 広告B(1/8頁) P10下部掲載 ※左右2枠分あり
サイズ[ヨコ87mm×タテ63mm] カラー

1ヶ月契約	3ヶ月契約	6ヶ月契約
12,000円(税込)	35,000円(税込)	68,000円(税込)

■お申し込み及びお問い合わせは、メール・電話・FAXにてお願いいたします。

やはたいんさつ
八幡印刷株式会社／担当: 菅野(かんの)
TEL.03-3493-4381 FAX.03-3493-4382
Eメール: kanno-h@yahata p.co.jp

※広告募集・掲載に関しては、八幡印刷株式会社の責任において行い公益社団法人川崎市文化財団は責任を負いません。

広告

確かな技術とノウハウで
印刷ニーズに応えます。

八幡印刷株式会社

川崎営業所
川崎市幸区南幸町1-25-3-201
TEL 044-542-2311

東京営業所
東京都品川区西五反田2-9-7-403
TEL 03-3493-4381

<http://www.yahata-p.co.jp>



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



川崎ミニガイドパネル展

内容／川崎市に点在する名所や穴場スポットの「こんな所、こんな話」を、写真や資料を交えながら紹介します。

会期／3月5日(日)～4月23日(日)

会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料



第26回 お昼の落語

内容／若手噺家が、日々の稽古で鍛えた話芸を披露します。落語の持つ様々な魅力に触れてみませんか？

日時／3月8日(水) 14:00開演(13:30開場)

出演／二ツ目 金原亭馬久 前座 三遊亭まんと

会場／東海道かわさき宿交流館4階 料金／無料(全席自由)

定員／100名 ※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・

「落語希望」と明記の上、

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。

締切 2月22日(水) 必着



金原亭馬久



三遊亭まんと

(往復はがき記入例)

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館	(返信のうら) 結果通知を印刷します ここに貼る 書はなごうください。
--	--

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館	(返信のうら) ①希望の催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤参加希望人数
--	---

第34回街道講演会

「鎌倉幕府の波状防衛ラインと対・蒙古軍「伊豆防塁」の謎 ～蒙古軍の九州・京都制圧のシナリオと伊豆・鎌倉の防衛線～」

内容／津軽十三湊から九州種子島まで、全国的に広がっていた鎌倉幕府北条氏の全国統治体制網。それらを考える中で見落とされてきた元寇侵攻での最終局面・伊豆&鎌倉制圧のシナリオ。狭小な中世都市・鎌倉を守るには、伊豆半島と箱根山が最後の砦だったのではなかったか。またその痕跡はどこに…。そして関東平野の各地に放射状に広がる七本の鎌倉街道は、さらなる幕府崩壊危機の際にいかに活用されていったか—伊豆半島と多摩丘陵の二つの視点で考える新視点の鎌倉史ロマンを紹介します。

日時／3月18日(土) 14:00開演(13:30開場)

講師／宮田太郎 氏(歴史古街道研究家) 会場／東海道かわさき宿交流館4階

料金／無料 定員／当日先着100名(全自由席) ※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

[アクセス] 京急川崎駅より徒歩約6分、JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

[休館日] 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。



東海道川崎宿は2023年に
起立400年を迎えます



宮田太郎

毎月
第3火曜日
のお楽しみ
2023

ラゾーナ寄席

第125回 2023年3月21日(火・祝) 14:00受付開始/14:30開場/15:00開演
※通常と開演時間が異なります。

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル 〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…桂文治・桂米多朗・春風亭昇市・桂空治

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp <http://www.plazasol.jp>



桂文治



アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
 タワーパーク3F
【アクセス】
 JR川崎駅北口東直結、京急川崎駅より徒歩2分



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1か月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

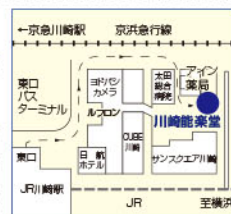
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
【アクセス】 JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、舞台も備えた多目的な空間です。ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
【アクセス】 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
【アクセス】 JR川崎駅中央西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>
【アクセス】 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分





アルテリオ小劇場

しんゆりジャズスクエアvol.58

ストリングスアレンジに包まれたイージーリスニングジャズのタベ

弦の響きが加わると名曲がより素敵に!

演奏予定曲:「One note samba」「When I Fall in Love」ほか



vln. 田中詩織



vc. 平山織絵



vln. maiko



vln. クラッシャー木村



pf. 廣瀬みちる



g. 田辺充邦



b. 佐瀬 正

3月10日(金) 19:00開演 ※開場は開演の30分前

【チケット】一般3,500円、2枚セット券6,000円、障がい者割引2,000円(全席指定・税込)

第105回

しんゆり寄席

桃月庵白酒が相撲を描いた古典落語「花筏」を披露

アートセンターの定番企画「しんゆり寄席」。2022年度の締めくくりは、世話人の桂米多朗・初音家左橋とともに、ゲストで桃月庵白酒が登場!

相撲部屋の親方から相談を持ちかけられた提灯屋。聞けば、部屋の看板力士である大関・花筏が病のため興行に参加できなくなったという…。



桃月庵白酒



桂米多朗



初音家左橋

★江戸時代の相撲事情

1500年以上続く日本の国技・相撲。元々は農作物の収穫を占う祭りで行われていました。江戸時代には職業となり、強豪力士が出現、人気と共に大相撲の基礎が確立。歌舞伎と並び一般庶民の娯楽として親しまれていたようです。

3月11日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演】桃月庵白酒、桂米多朗、初音家左橋、古今亭松ぼっくり

【チケット】一般2,200円、学生1,200円、小学生500円、2枚セット券3,900円、障がい者割引1,500円(全席指定・税込)

劇団わが町 劇団員追加募集!

新百合ヶ丘発、市民劇団・劇団わが町の劇団員追加オーディションを開催。川崎市アートセンターで行う公演や、さらにその先を見据えた活動を行います。舞台が好きな方はもちろん、未経験でも大丈夫。地域の新しい仲間との作品創りの楽しさや演劇に触れる充実感を共有しませんか?

▶オーディション日程:4月23日(日)

▶応募条件 ●2023年12月公演の本番、その先の活動に参加できる方

●新百合ヶ丘周辺での稽古に通える方(原則週末1~2日、公演前は週3~5日。時間は週末は午後中心、平日は夜間中心。)

▶応募方法やメ Cuttingなどの詳細はHPをご覧ください。



2022年「わが町しんゆり」©関口淳吉

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

●tel 044-959-2255 (9:00~19:30、土日祝・原則毎月第2月曜日を除く)

●web <https://kawasaki-ac.jp/th/> ●窓口 9:00~19:30(原則毎月第2月曜日を除く)

※障がい者割引チケットは電話・窓口にて取扱い。要障がい者手帳。付き添い1名まで同額。

お客様への
お願い

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱や咳など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せください。

『ミスタームーンライト ～1966 ザ・ビートルズ武道館公演 みんなで見た夢～』 3/4(土)より上映

2023年|日本|カラー|ビスタ|1h42|DCP

監督:東考育 監修:藤本国彦 語り:満島ひかり

伝説のロックバンド、ザ・ビートルズ。1966年の初来日コンサートの裏側や、今もザ・ビートルズが愛される理由、彼らへの想いを、当時の関係者や、彼らを敬愛する各界のあらゆる年代の著名人たちが熱く語ったドキュメンタリー。



©「ミスタームーンライト」制作委員会

『すべてうまくいきますように』 3/4(土)より上映

2021年|フランス・ベルギー|カラー|ビスタ|1h53|DCP

監督・脚本:フランソワ・オゾン

出演:ソフィー・マルソー アンドレ・デュソリエ ジェラルディーヌ・ペラス

脳卒中で倒れた父の最後の願いは、最期を安楽死で迎えることだった。身体が完全に利かないながらも、日々のリハビリで生きる喜びを取り戻したかのように思えたのだが、その意志は固かった。二人の娘たちは戸惑い、葛藤しながら父と向き合おうとする。



©2020 MANDARIN PRODUCTION - FCZ - France 2 CINEMA - PLAYTIME PRODUCTION - SCOPE PICTURES

『小さき麦の花』 3/11(土)より上映

2022年|中国|カラー|ビスタ|2h13|DCP

監督:リー・ルイジュン

出演:ウー・レンリン ハイ・チン

互いの家族に厄介払いされて見合い結婚した貧しい農夫夫婦の、厳しくもあたたかい愛の物語。「愛してる」と口にするのではないけれど、慎ましい二人の日々が我々の心に優しさを訴えかけてくる。



©2022 Qia Films Limited, Beijing J.Q. Spring Pictures Company Limited. All Rights Reserved.

〈フォーエバー・チャップリン チャールズ・チャップリン映画祭 PART2〉 3/18(土)より上映

『巴里の女性』

『ニューヨークの王様』

チャップリン映画祭の第2弾。今回はチャップリンが監督に徹した心の運命のドラマ『巴里の女性』と、最後の主演作『ニューヨークの王様』を日替上映。



©Roy Export S.A.S.

『オードリー・ヘプバーン』 アンコール上映 3/25(土)より上映

2020年|イギリス|カラー・白黒|ビスタ|1h40|DCP

ナチス占領下のオランダで飢餓に直面する思春期を送ったオードリーは、やがて『ローマの休日』のヒロインに抜擢され、一躍、世界的な大スターとなる。世界から愛された大女優の真実を綴ったドキュメンタリー。



©2020 Salon Audrey Limited. ALL RIGHTS RESERVED.

〈ピエール・エテックス レトロスペクティブ〉 3/25(土)より日替上映 長編4本+短編3本

『ヨーヨー』『恋する男』『健康でさえあれば』『大恋愛』

『破局』『幸福な結婚記念日』『絶好調』

稀代の天才マルチアーティスト、ピエール・エテックス。自身の監修によってデジタル修復されたフレンチコメディの傑作7作品を日替上映。



©1965 - CAPAC

川崎市アートセンターでは、開館15周年記念事業として、フランス映画『どん底 4Kレストア版』を配給・上映します。1936年のフランスのジャン・ルノワール監督作品です。



©1936 Gaumont



『どん底 4Kレストア版』(3/4(土)より上映・パリアフリー上映日あり(要予約))

監督:ジャン・ルノワール/原作:マクシム・ゴーリキー/脚色・台詞:ジャン・ルノワール、シャルル・スパーク

出演:ジャン・ギャバン、ルイ・ジュールヴェ、シュジュー・プリム、ジュニー・アストル、ジャニー・オルト

LES BAS-FONDS/1936年/フランス/白黒/スタンダード/1h33/DCP

日本語字幕:手束紀子 配給:川崎市アートセンター(15周年記念事業)

1936年第1回ルイ・デリュック賞受賞 1937年キネマ旬報ベストテン第3位

これはルノワール流 希望に満ちた明るい“どん底”

どん底から出ていく男と、どん底へ落ちていく男の友情を、安宿に暮らす人々の群像のなかで描いた映画史上の名作

「悪党だから天罰が下ったのさ」「どん底の暮らしが原因だ」

強欲な家主が営む、間仕切りもない木賃宿。家主の年の離れた妻は、泥棒ペーベルと恋仲で、その妹も秘かに彼を慕っている。ギャンブルですべてを失った男爵、飲んだくれの俳優、アコーディオン弾き、恋愛小説に夢中の娼婦、そして謎の老人…。どん底の暮らしのなかで、ここから抜け出すことを夢見るペーベルと、ここを人生の終着点と諦観する男爵、対照的なふたりとその周囲の人間模様が展開していく。

ジャン・ルノワール監督とジャン・ギャバン 映画史に残る名コンビの誕生

泥棒ペーベルを演じるのはジャン・ギャバン。男爵はルイ・ジュールヴェ。ミュージック・ホールの芸人出身のギャバンに対し、フランス演劇界を代表する名優ジュールヴェという、全く出自の異なる対照的なふたりの俳優が織り成す、演技のアンサンブルが素晴らしい。

ジャン・ルノワール監督とジャン・ギャバンは、これが初めての顔合わせ。本作を起点に、『大いなる幻影』(1937)、『獣人』(1938)、戦後の『フレンチ・カンカン』(1954)と、卓越した名コンビとなっていく。

【その他の上映予定作品】『RRR』『崖上のスパイ』『幾多の北』と三つの短編

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分 〈月曜休映(祝日の場合は翌日)〉



チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆通常料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円
●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

～ユースパス案内～ 3歳～18歳(高校生)まで100円でパスを発行(1年間有効)
いつでも500円で映画がみられます。

◆各種割引デーあり ●毎月1日は映画サービスデー ●水曜日はサービスデー ●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

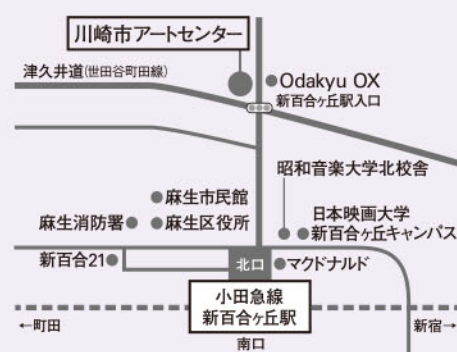
●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。

◆団体鑑賞受付ます!(お問い合わせください)



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

一関書房 ニュース



- 多摩市民館 第2・4木曜日 1時半～、5時半～
A 写経を鉛筆、ペンで書き漢字を小・中学生に教える
B 小筆で俳句・手紙文を習う 仮名も可
 - 一関書房 第2・4日曜日上記の内容を選択、時間は上記に準ずる
 半紙大までは漢字も小筆で対応する
 会費…月2,000円
 - 通信制会員はお電話下さい 条幅手本もあります
- 一関書房 〒214-0032 川崎市多摩区枳形5-1-14
 TEL044-933-9551 090-7715-1625
 代表 吉澤 一 濤

広告掲載のお問合せ◎八幡印刷(株) TEL03-3493-4381



人間国宝の競演

友枝昭世と山本東次郎の至芸

能
殺生石
友枝昭世
友枝昭世
馬場あき子
栗田口
山本東次郎

狂言
あわ たち
馬場あき子
栗田口
山本東次郎




能「殺生石」友枝昭世

狂言「栗田口」山本東次郎

チケット好評発売中!!

料金【全席指定】

SS席6,000円 S席5,000円 A席4,000円

U25割(S席)2,500円 U25割(A席)2,000円

※U25割:未就学児を除く25歳以下の方、S席・A席エリアのみ選択可。
来場時に生年月日のわかる身分証明書提示。

《インターネット》アルテリッカ 検索

アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

《電話予約》
 アルテリッカしんゆりチケットセンター
 (10:00～17:00/2/1から平日のみ、4/1からは毎日営業)
 TEL.044-955-3100

《販売窓口》

A 川崎市アートセンター(10:00～17:00/毎月第2月曜を除く)
B 新百合トウェンティワンホール(10:00～17:00)
C 昭和音楽大学南校舎
 (10:00～18:00/12:00～13:00及び2/2、2/3、3/10、土・日・祝を除く)
D マイタウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ「写真工房」内)
 (平日9:00～19:00/土・日・祝10:00～19:00 不定休)

主催:公益財団法人川崎市文化財団 共催:川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会 川崎市 川崎市教育委員会 後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会 NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム
 お問合せ▶川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)実行委員会事務局 TEL.044-952-5024 FAX.044-955-0431

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



～川崎市文化財団公式 Twitter～

川崎市文化財団 @kbunkazaidan
<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
 TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647
<https://www.kbz.or.jp>
 令和5年3月1日発行

川崎市文化財団

検索

